

令和5年度 公的研究費に関する管理・監査状況報告書

1. 科学研究費

監査対象：文部科学省科学研究費助成事業

(1)監査実施期間（通常・特別監査）：

令和6年9月11日(水)～11月29日(金)

(2)監査方法：

通常監査（16件）

公的研究費の執行及び管理が、ルールに基づいて適正に行われているかについて、証憑・収支簿との整合性、見積・発注・納品検収・出張手続き・支払等の事務処理・物品管理簿等を確認した。また、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」の自己点検チェックシートに基づき体制整備状況等について確認を行った。

特別監査（3件）

購入物品が多い研究者を対象に現物（備品）の確認、海外出張のあった研究者を対象に出張手続き、日程と目的の整合性、成果等を確認した。また、研究成果の発表を行う場合の裏付けとなる資料の保管状況についても確認した。

また、研究費で雇用したアルバイトとの面談を行い、勤務実態等を確認した。

(3)監査実施結果：

監査の結果、私的流用や目的外私用等の不正使用の兆候は認めなかった。

2. 受託研究費

監査対象：JST 事業 START（大学発新産業創出プログラム大学・エコシステム推進型
スタートアップ・エコシステム形成支援）

JST 事業 新産業創出基金（スタートアップ・エコシステム共創プログラム）

JST 事業 共創の場（共創の場形成支援プログラム本格型）

(1)監査実施期間（通常・特別監査）：

令和6年9月11日(水)～11月29日(金)

(2)監査方法：通常監査（3件）及び特別監査（1件）

科学研究費同様に、通常監査及び特別監査を実施した。

(3)監査実施結果：

監査の結果、私的流用や目的外私用等の不正使用の兆候は認めなかった。

以 上